

会長 エレクト 久藤 孝仁 副会長 S A A 佐渡 文武  
 副会長 菅 義尚 直前会長 夜船 正昭  
 幹事 鴨宮 弘宜 管理運営 佐藤 守幸  
 副幹事 井上 盛文 員組 土居 敏昭  
 会計 三好 静子 奉仕 荒谷 隆文  
 S A A 田中 幸俊 広報 堀越 賢二  
 宮本 和彦 R財団米山 大森 寛



事務局／〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号  
 TEL／0846-22-7570 FAX／0846-22-7651 E-mail／rc-take@estate.ocn.ne.jp URL／www.takehara-rc.com/  
 例会日／毎週木曜日12：30～13：30 例会場／大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 8月27日	次回のプログラム 9月3日
地区指導者育セミナー報告	誕生祝・各会員各記念日祝 誕生月該当者会員卓話

【 2015年8月6日 第2487回 例会記録 】  
 【 2015年8月20日 第2488回 例会記録 】

2015年8月6日 第2487回


- 点 鐘  
 □ソング：国歌・奉仕の理想  
 □ロータリーの目的：永瀧英一会員  
 □会員数：37名 □出席者：28名  
 □欠席者：3名 □免除者：4名  
 □メイク：2名 □出席率：91.89%  
 □ビジター：藤井 一裕様（広島RC）

戦後70年、広島原爆の日にあたり、例会開始前に黙  
 祷を捧げました。

誕生月代表者謝辞 中川康子会員

スマイルボックス

- 会員誕生日…菅、佐藤、中川、宮本  
 □配偶者誕生日…大成、佐渡、本庄  
 □還暦スマイル…宮本  
 □特別スマイル  
 ・的場会の納涼供養祭は地域の方々をはじめ皆様のお蔭で皆様から喜んで頂ける会となりました。有難うございました。（中川康子）



大田嘉弘会員（享年81歳）8月10日  
 ご逝去されました。謹んでお悔や  
 みを申し上げ、安らかなるご冥福  
 を心からお祈り致します。  
 ロータリー歴  
 1966年9月22日入会（在籍49年）  
 1986-1987年度会長

幹事報告

- 副幹事 井上 盛文  
 ・竹原市国際交流協会平成27年度通常総会開催案内  
 ・第59回芸南学童水泳大会御礼  
 ・地区大会本登録について ガバナー 東 良輝  
 ・8月13日は休会、20日は納涼例会です

会長の時間

会長 久藤 孝仁  
 大変暑い日が続いておりますが、皆さんお元気で  
 お過ごしですか。  
 本日のビジターは、広島ロータリークラブの藤井一  
 裕様でございます。ごゆっくりお楽しみ下さい。  
 8月にはいりましたが、もうすぐお盆の休みが来ま  
 す。お盆には都会や遠方に住んでいる家族が集い、  
 先祖の霊を癒し、久しぶりに集う家族の一年行事の  
 一つです。しかしながら、先日の報道では盆休みの  
 過ごし方の中の帰省は約2割程度で、多くは家で過  
 ぎすというアンケートが発表されていまして。  
 私の家も、長男は東京で仕事の為に帰ってきません。  
 淋しい限りです。20日は、親睦委員会の計らいで納  
 涼例会があります。会員とまたロータリー家族と親

睦の機会を作っていただきました。お盆では集えない家族以上に、ロータリー家族と一緒に親睦、懇親を行えます。色々な話や情報交換を楽しみにしておりますので、皆さん共に語り合しましょう。今も申しあげました様に、個人の基本は家族ですが、ロータリーの基本の考えには、「ノブレス・オブリージュ」と言う考え方が主流を占めているように思います。「位高ければ徳高かるべし」と言う、フランス語の格言です。日本では貴族社会は存在しないですし、民主主義の中ではノブレス・オブリージュの概念はなじみにくいと思いますが、小さな集団でもリーダーとしての地位と責任を負う機会が有ると言う概念として捉え、また 表層的な身分制度の肯定や、エリートの特権感をくすぐるだけの理解にとどまらず、慈善や健全さを守るといった捉え方で、現代人の失われつつある精神性を回復するきっかけに成れるよう、「ノブレス・オブリージュ」の概念を見直す必要が有る様に思います。また、このことにつきましては、皆様方の意見や思いを教えてください、ロータリー哲学の参考にさせて頂こうと思っておりますので、またゆっくりと話をさせて頂きたいです。

8月13日はお盆休みの為休会ですので、ゆっくりと過ごしていただき、時間が有りましたら、「ノブレス・オブリージュ」について、それぞれお考えをいただけたらと思います。

## 各委員会計画発表



社会奉仕委員会委員長中川会員、米山委員会について財団・米山委員会委員長大森会員、S A A宮本会員より今年度の計画が発表されました。



宮本会員還暦を迎えられました。

## 誕生月該当者会員卓話

会員 菅 義尚



日本の仏教宗派は十三宗、五十六派に分かれています。奈良時代華嚴宗、法相宗、律宗、平安時代、天台宗、真言宗、鎌倉時代、融通念仏宗、浄土宗、浄土真宗、臨済宗、時宗、曹洞宗、日蓮宗、黄檗宗。

私は浄土真宗西本願寺の僧侶です。お釈迦様が出家なさる動機は「生死（しょうじ）」の問題でした。四門出遊という教があります。「生ある者は必ず死に帰す」ということで、死から逃れることが出来ないことが、人生最大の問題と思われ出家し6年の修行の結果、悟りを開かれた。ここに仏教が誕生しました。親鸞聖人も師匠である法然聖人も「生死」の問題で出家されました。師法然聖人は、父親の死、親鸞聖人は貴族社会から武家社会に移る時代の変化の中で、戦国の世の空しさ、儂さを見つめられ、9歳で比叡山に入られたのです。生死出づべき道を求めんがために比叡に入ると奥様である恵信尼に云われたとお手紙の中にあります。「のがれがたきは死なり」ある有名な方が、宗教は賭けであると云いましたが、自分の大事な命の問題を託する教に一か八かの賭けが通用するのでしょうか。神学者パスカルは「信仰は賭けである」と云ったといひます。しかし今からお話ししようとするのは、1207年承元元年に起こった「承元の法難」という念仏弾圧を通じて学ぶことで、一か八かというようないい加減な生き方は信仰でも宗教でもないということです。親鸞様は9歳で出家し比叡山で20年自力聖道の修行をされましたが、悟りを得ることが出来ず、法然聖人の説かれる、もっぱら念仏して浄土に生まれ仏となる道を選ばれたのです。当時親鸞さまと同じように自力聖道の教に絶望した人たちが法然聖人のところに集まり、その勢いが盛大になったので比叡山延暦寺や奈良興福寺などから妬みを受け続けました。そして承元元年2月法然聖人は土佐、親鸞さまは越後と併せて八人が流罪、安楽、住蓮、善綽、性願の四人が死罪に処せられました。これが世にいう「承元の法難」です。朝廷が処罰に踏み切ったのは、後鳥羽上皇が紀伊熊野に参詣された留守中に、上皇に任せていた二人の女性が法然門下のお弟子が催す法会にお参りし法話に感動し、有難さのあまり尼僧になったことです。これに上皇が激怒し厳罰を下したと言ひます。その為、真宗興隆の大祖法然聖人と門弟の数名が罪のないのに死罪に流罪にと処せられたのです。

法然さまは土佐、親鸞さまは越後と流罪の別れの時、法然さま75歳、親鸞さま35歳でした。別れの時、親鸞さまが「会者定離 ありとはかかねて聞きしかどきのう 今日とは思はざりしを」と詠まれ、法然さまは「別れゆくみちははるかにへだつともこころは同じ 花のうてなぞ」と返されたと言えられています。これがお二人の今生最後の別れとなりましたが、次は必ずお浄土で会えるという喜びを詠んだ詩でもあります。

五年たって建暦2年(1212)念仏弾圧禁止が説かれ、法然さまは京都に、親鸞さまは一年たって京都に帰ると思う矢先、師法然さまが亡くなりました。この時親鸞さまは越後の人々を教化する為流罪の地に二年ほど留まったのち関東に赴き伝道活動をされました。その「承元の法難」から八百余年経ちました。親鸞さまは祖師法然さまとの師弟関係は疑いのない信仰真実の宗教によって結ばれたものであります。

広島東洋カープ鉄人衣笠と云われ、国民栄誉賞を受けられた衣笠祥雄さんとご縁があり話した時に、「私は広岡さん、根本さん、関根さんという良き師とご縁があり、恵まれた選手生活が出来た」と話してくださいました。良き師に会うことは、そのものの人生を変えるとも云っておられました。人間の繋がりが希薄になったと云われますが、現代に生きる私は良き師に出会い、心から信頼し合える関係を築くことが私たちの人生を照らす大きな光になると感じています。拙寺の若院がある錬成会で小学四年生のお子さんが「生と死のことを聞きたい」と云ったそうです。本当に生きること、死のあることを教えることの大切さを思うことです。生死(せいし)と普通読みますが、仏教では生死(しょうじ)と読みます。仏教の言葉で「生死一如」生と死は一つであるということです。親鸞さま、衣笠祥雄さんのように、良き師に合うご縁が多くの方であればと思います。

「安楽集」という中国の僧道綽禪師の書かれた聖教の中に「前に生まれん者は後ろを導き、後ろに生まれん者は前を訪え」私たちは後の人を導くような生活をし、後ろの人は先人を訪ねていくという意味です。

作家の吉川英治師が「人生は学校我以外皆我が師なり」と云われたそうです。

これからも皆様ご指導の程宜しくお願い致します。

## 理事会報告(8月)

- 日 時 平成27年8月6日(木)
- 場 所 大広苑
- 出席者 11名
- 議 題
  - ①竹原市まつり協会会費の件 10万円 承認
  - ②安芸津町夏まつりの件 8/22(土) 承認  
授乳・おむつ交換コーナー設置
  - ③IMの件 承認  
実行委員長 中川康子会員
  - ④ロータリー青少年育成プログラムの件 承認  
日時 平成27年11月14日(土)～15日(日)  
場所 至誠館大学(萩市)  
登録料 12,000円(一人)+交通費  
参加者 一般：三井金属鉱業(株)竹原製煉所  
加賀 夢人様  
クラブ：井上盛文会員
  - ⑤地区指導者育成セミナーの件 承認  
日 時 平成27年8月23日(日)  
場 所 ホテルグランヴィア広島  
登録料 30,000円  
出席者 会長、会員組織委員長、財団委員長
  - ⑥広島県防犯連合会賛助会員会費の件 承認
  - ⑦聖恵授産所55周年記念会の件 承認  
会長・荒谷会員出席
  - ⑧プレ公式訪問、ガバナー公式訪問の件 承認  
お土産手配、ガバナーへの質問アンケート実施
  - ⑨9月17日(木)例会プログラム変更の件 承認  
変更後：クラブアッセンブリー
  - ⑩広島商船高等専門学校留学生ホームステイ受入れの件 一名 日程は調整中 承認
  - ⑪出席免除願いの件 承認  
小坂啓子会員  
細則第9条第三節a項適用 8月～平成28年1月31日
  - ⑫竹原市国際交流協会総会の件 承認  
日時 平成27年8月18日(火)  
場所 大広苑
  - ⑬地区大会登録料の件 承認  
計画通り各自6,000円  
会長・幹事・ガバナー補佐 宿泊費・交通費
  - ⑭事務局盆休暇の件 承認  
8月13日(木)～17日(月)
  - ⑮役員変更の件 承認  
幹事 井上盛文会員、副幹事 三好静子会員

### 2015-16年度 東 良輝(あずま よしき)ガバナー公式訪問

日 時	9月24日(木)	(※ネクタイ・上着をご着用ください)
会長・幹事懇談会	11:30～12:00	
例会	12:30～13:30	
集合写真	13:30～13:40	
フォーラム	13:40～15:10	

2015年8月20日 第2488回

納涼例会 竹原シーサイドホテル

(出席者:会員27名 配偶者7名 事務局 計35名)

□点 鐘

□ソング: それでこそロータリー

□会員数: 36名 □出席者: 26名

□欠席者: 4名 □免除者: 3名

□メイク: 3名 □出席率: 88.89%



## スマイルボックス

□就任スマイル…小坂

□配偶者誕生日…三好

本日のスマイル¥ 6,000

今年度スマイル¥279,000



## 幹事報告

幹事 井上 盛文  
ガバナー 東 良輝

・公式訪問について  
日時 9月24日(木)  
会長・幹事懇談会 11:30~12:00  
例会 12:30~13:30  
フォーラム 13:40~15:10

訪問者 ガバナー 東 良輝(宇部西RC)  
随行幹事 有田幸一(宇部西RC)  
ガバナー補佐 市川重雄(竹原RC)  
補佐幹事 木村安伸(竹原RC)



## 会長の時間

会長 久藤 孝仁

皆様こんばんは。先日の大田家御葬儀では御参列、お手伝い有難うございました。27日(木)の例会にご家族様のご挨拶に来られますのでご連絡申し上げます。

次に、クラブ幹事の件ですが、三好会員の体調面を考慮して任期途中ではありますが、井上会員を幹事に、三好会員は副幹事に変更させて頂きましたので今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。本日は、納涼例会です。大いに懇親を深めて下さい。



竹原ロータリークラブ2015-16年度『幹事』  
2015年8月20日より『井上盛文会員』に変更になりました。

